



テトス 1:1~4 同じ信仰による真実のわが子テトスへ。父なる神および私たちの救い主なるキリスト・イエスから、恵みと平安がありますように。(4)

「わたしたちの あいだは~ つうじる あいだ!」

2001年9月11日に、テロ事件で崩壊したアメリカの世界貿易センターの場所には、いま「グラウンド・ゼロ」という杭が打ち込まれています。一時、世界経済の中心だった建物が、今は「何も存在しない状態」になりました。この事件で3,000人余りの人が死にましたが、その中の10分の1が消防隊員でした。彼らは「最初に入って、最後に出てくる」という使命を持って命を捧げて人を救いました。私たちは地獄に向かっていく多くの信じない人のたましいを救出する霊的消防隊員だということです。伝道者パウロとテトスは、福音のために命をかけて、行くところごとに地域を生かしながら世界福音化に用いられました。特に、祈り、福音と伝道の3つの奥義が通じる間でした。テトスは、パウロを通して救われた人でしたが、パウロとともにイエス様がキリストであるという福音を伝えて、多くの困難を経験しました。パウロは息子のようなテトスをクレテという小さい島に送って、福音を伝えるようにさせて、その後テトスは、さらに難しい地域に行って福音を伝えて殉教しました。パウロとテトスのように、3つの奥義が通じる出会いの祝福を味わいましょう。

3Today

きょうのいのり

きょうの でんどう

きょうのみことば

しんげん27

1しやう かみさまのみことばを よもう!



“いにけいかに”をいじら
チェックしよう

まちがいさがし



福音で通じたテトスとパウロ!

2つの絵の違う部分を5箇所、見つけましょう



テトスがパウロを通して福音を聞いて、救われて、信仰の同労者になったように、私を通してイエス様を知らない友だちが救われますように。パウロとテトスが祈りが通じて、福音が通じて、伝道が通じたように、私にもそのような出会いの祝福をください。イエス・キリストのお名前によっておいのります。アーメン



ピレモン 1:1~6 私^{わたし}は、いのりのうちにあなたのことを覚え、いつも私^{わたし}の神^{かんじや}に感謝^{おぼへ}しています。それは、主イエスに^な対してあなたが抱^{いだ}いている信仰^{しんこう}と、すべての聖徒^{せいと}に^{たい}対するあなたの愛^{あい}について聞^きいているからです。(4~5)

でんどうしゃの いのりの なかで

「ピレモンはどのように伝道者パウロの祈りの中にいつもあったのかな。ピレモンは伝道者を助けて福音で一つの地域を生かした人だったのだな!パウロ牧師先生を最高に助けて従順にして、オネシモのように捨てられた人まで福音で生かした長老だったんだな。ぼくはどのように牧師先生を助けてあげられるのだろうか。そうだ、ぼくは聖日のみことばを握って祈って受けた答えを他の人と分かちあうべきだ」

エイコウくんは、礼拝ごとに目をきらきらさせて、神様のみことばを待ちます。胸にあたったみことばを黙想しながら、一週間祈って実践します。胸に迫ってくるみことば、悟り、答えを牧師先生に手紙で書いて渡します。牧師先生はムクムクと力がわいてきます。エイコウくんが答えられたというわさが教会に広がって、礼拝の雰囲気が変わりました。「ピレモンは地域を生かしたのだな。ぼくは学校を生かすよ」エイコウくんは10分早く学校に行きます。聖日のみことばとく子どもの祈りの手帳のみことばを黙想して、学校福音化のために祈ります。苦しんでいる友だちがいるのかよく調べて、助けてあげます。エイコウくんの人気が高まって、福音を聞く友だちが増えます。牧師先生の祈りの中にいつもエイコウくんがいるようになりました。

3Today

きょうのみことば

☐ しんけん28

いちにち 1しやう かみさまのみことばを よもう!

きょうの いのり

きょうの でんどう



ていにくれいかに せいこうしたら チェックしよう



ピレモンは世界福音化に献身した人^{ひと}でした。

ピレモンのような人になるにはどうしたらよいのでしょうか。

3段階 ピレモンが伝道者を助けて、地域を生かし、失敗した人も福音のためにゆるすことができたのは、霊的な力があつたからです。霊的な力を大きくするためになにに挑戦しましょうか。

2段階 ピレモンはコロサイ地域を福音化することに献身した長老でした。私は学校福音化のためになにをしなければならぬのでしょうか。

1段階 ピレモンは伝道者パウロが思い切り伝道することができるように助けました。私は牧師先生と伝道師先生のために、なにをすることができるのでしょうか。

ピレモン ついせき



伝道者を助けて、学校を生かすレムナント、伝道者の祈りの中にいるレムナントになりますように。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



使徒1:3 イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現れて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。(3)

しゅっぱつ

十字架で死んで、三日後にまたよみがえられたイエス様が、こわくてふるえている弟子たちを訪ねて行って、確信と平安をくださいました。40日間、神の国のことについて詳しく説明されました。40日のあとには、弟子たちから離れなければならないから、イエス様と別れた後に新しい出発をどのようにしなければならないのかを、強くはっきりと教えてくださいましたのです。

「イエス・キリストを毎日黙想しなさい。神様がくださると約束された聖霊の満たしを受けるときまで、イエス・キリストを毎日黙想して祈りながら待ちなさい」

40日になったとき、イエス様は天に離れて行かれ、弟子たちはマルコの家にある屋上の間に上がって祈りを始めました。イエス様のみことばのとおり、聖霊の満たしを待ちながら祈りを休まないでイエス・キリストに集中しました。すると、祈りを始めて10日ぐらいになったとき、約束された聖霊の満たしを受けました。心が大胆になり、喜びと感謝があふれました。イエス様を受け入れる人が毎日生まれました。かっこよく新しい出発をした弟子たちの姿を私たちも回復しましょう。

3Today

きょうのいのり

きょうの でんどう

きょうのみことば

☐ しんげん29
いのちのしるしを
めくことばを



でいこくわいはいに せいこうした
チェックしよう



父なる神様。私はこわくてふるふるえていた弟子たちのように、福音にたいして確信がたえません。イエス・キリストに集中して祈って聖霊の満たしを受けたいです。そして、新しく出発したいです。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



ピリピ 2:13~14 ^{かみ}神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行なわせてくださるのです。すべてのことを、つぶやかず、疑わずに行ないなさい。

かみの くのを まいにち

朝にもお酒、お昼にもお酒、夕方にもお酒！一日中、なげきながらお酒を飲んで、過ぎ行く人に言いがかりをつけて暴力をふるっていたチェ・ボンソク！彼があるおじいさんの伝道でイエス様を信じるようになりました。神様に会った彼は、新しく目が開かれて、新しい人生を生きようになりました。明け方にも伝道、昼にも伝道、夜にも伝道！イエス様を考えると、とても良かったのです。神様は彼に多くの働きを起こしていただきました。彼が祈って死んだ小牛が生き返ったりして、数多くの死の危機からも抜け出しました。迷信と偶像崇拜でいっぱいだった村にみな教会が立てられました。この人が行く所ごとに、神の国が臨んだのでした。不思議にも引続き神の国が臨む証拠が現れたのです。毎日神様と対話して、村ごとに伝道の門を開いてくださいと言いながら涙で祈ったのでした。いつも神様の力でいっぱいだったチェ・ボンソク牧師！私たちもチェ・ボンソク牧師先生のように、神の国を毎日体験する奥義を味わいましょう。

3Today

きょうのみことば

□ しんげん30

いちにち 1しゅう かみさまのみことばを よもう！

きょうの いのり

きょうの でんどう

ていにくれいはいに せいにうしたら チェックしよう

かがやく ひを あおぐとき

さんびもくそう

かんにちさんびか40ばん



1. かがやく ひをあおぐとき つきほし ながむるとき
2. もりに てとりのねを きき そびゆる やまにのぼり
3. みかみ はよびとをあ いし ひとりの みこをくだし
4. あめつ ちつくりしか みはひとをも つくりかえて



いかず ちなりわたるとき まことの みかみをおもう
たにまの ながれのこ えに まことの みかみをおもう
よびとの すくいのため に十じかに かからせたり
ただし くきよきたま しいもつみと ならしめたもう



わがた ま いざ たたえ よ おおinar みかみを



わがた ま いざ たたえ よ おおinar みかみを

おもに野外礼拝のときによく歌われるこの賛美はカール・ボバーク牧師が作曲しました。彼がチェコスロバキアのカバディアの山奥にある村で、ひどい雷雨（雷と稲妻とともに降る雨）に出会った夜に雨を避けていたときに作った曲です。いまはじまった 2013年に、雷雨のような大小のできごとが生活の中でぶつかるでしょう。しかし、全地万物、全世界を造られた神様の中にいれば、問題になることはありません。とても大きな神様の力を高めて、見上げるレムナントになるように願います。

文 子ノ木替善作家 チェ・スジン讃道師



父なる神様。チェ・ボンソク牧師先生のように神の国を毎日体験したいです。毎日聖霊で満たしてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン





使徒13:48 異邦人たちは、それを聞いて喜び、主のみことばを賛美した。そして、永遠のいのちに定められていた人たちは、みな、信仰に入った。

ぬけだそうと せずに みちびかれましょう

船で航海する船長は、数日後にどこへ行くのか計画を持っています。その計画にしたがって船に積む食べ物の量も、船に積む水も、船に積む燃料の量も決まるそうです。6ヶ月の間ヨーロッパへ航海するなら、その期間と国に合うように準備するでしょう。

このように神様は「世界福音化」という目標を持って私たちを導いてくださっています。私たちは小学生です。小学生の時期に神様は私たちのための計画を持っておられます。私たちが通っている教会と学校を神様がすでにすべて知っていらっしゃると思います。ところで、神様が準備された教会と学校を通して神様の答えを受けないで抜け出そうとすれば、そのレムナントは、孤児のような生活をするようになります。この世のすべての日は神様が持っていていらっしゃいます。世界福音化の大きい目標をおいて、すべての日を導いていてくださいます。

3Today

きょうのいのり

きょうの でんどう

きょうのみことば

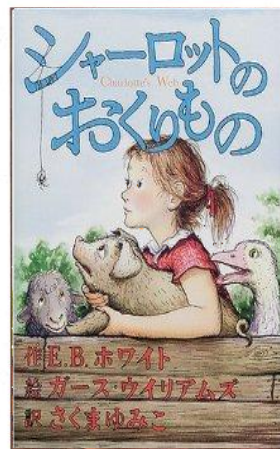
☐ しんげん31

いちにち、11月、かみさまのみことばをよもう！

ていにくれはいに せいにうしたら
チェックしよう

2012. 9. 11 (キョンナム地域伝道集会現場チームメッセージ)

どくしょかんそうぶん



シャーロットのおくりものを読んで

こぶたのウェルバーは生まれた日から兄弟より小さかったので殺されることになっていました。しかし、エラブルさんの娘であるファーンが救ってあげました。6ドルでザッカーマンさんの農場に売られていきました。

そこでまことの友だちであるシャーロットに出会います。シャーロットは「私があなたの友だちになってあげる」と言いました。

しかし、クリスマスに自分がハムとベーコンになることを聞いて絶望してしまいます。そのとき、シャーロットがクモの巣で「すばらしいぶた」と書いて助けてあげたのです。

そして、また「すてきなぶた」と書いてウェルバーはぶたの品評会に出ます。ウェルバーは特別賞をもらったのですが、シャーロットは卵を産んで死にます。

私はウェルバーが救われたことは私と同じだと思います。そして、シャーロットとファーンはイエス様のような方だと思います。そして、私はことばひとつがどれほど重要なのか知ることになりました。

シン・イエチャン レムナント/トンブインマヌエル教会



父なる神様、教会に通って、学校に行くようになったすべてのことが神様の計画であると知ることになりました。小学生のときに福音と勉強と基礎をよく準備しなければならぬと知ることになりました。船長であるイエス様が私の歩みを導いてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



おはなし もくそう

みえることが すべてでは ありません

「^{わたし}たちが^いきているこの^{せかい}世界には、^{くうき}空気でいっぱい^み満たされています。この空気は…」

「^{せんせい}先生！^{くうき}空気は^め目に見えないでしょう。ほんとうにあるのですか」

^り理科の^{じゆぎょう}授業をしているときに、^{ジェイミー}が^て手をパッとあげて質問をしました。この質問を聞いた他の^{しゅもん}友達たちはみんな、^{おおわら}わはは！と大笑いをしました。その^{すがた}姿を見て、^{まり}マリは^{かんが}考えました。

「^{わたし}私は^{くうき}空気を一度も見たことがないな。食べたことも、においだこともない。ほんとう ^{くうき}空気があるのかな」

^{いえ}家に帰ったマリは、ママに聞いてみました。

「ママ、ほんとうに^{くうき}空気はあるの？でも、なぜ^み見えないの？」

ママはマリの^{しつもん}質問に少し^{すこ}考えていましたが、マリを^{しょくたく}食卓に^{すわ}座らせました。そして、^{しょくたく}食卓の上に^{うえ}水が^{みず}いっぱいに入った^{はい}ガラスの^{すいそう}水槽と、^{すいそう}からっぽの^{すいそう}ガラスコップを持って^も来しました。

ママはガラスコップを持って^{たず}尋ねました。
「ここに^ななにがある？」

マリはガラスコップをよく^{しら}調べてみました。よくよく見て調べても、ガラスコップには^ななにもありませんでした。
「^ななにもないよ、ママ」

3 Today

きょうの いのり

きょうの でんどう

きょうのみことば

☐ でんどうしゃ！

いちにち 1しょう ひみさまの
みことばを はちろう！

🕒🕒🕒 でいこくれないに せにうしたら チェックしよう



「そんなことないよ。ガラスコップの中には^な空気がいっぱい^{はい}入っているの。よく^み見て」

ママはガラスコップをひっくり返して、^{かえ}水が^{みず}いっぱいになった水槽の中に^{すいそう}ゆっくりと^{なか}沈めていったのです。そうしたら、おどろくことに、ガラスコップの中に^{なか}水が^{みず}いっぱいにならなかったのです！まるでガラスコップの中に^{なか}水が^{みず}あるようでした。

「マリ、ガラスコップの中に^{なか}水が^{みず}入っていないでしょう。

それがガラスコップの中に^{なか}空気が^{くうき}あるからなのよ」

マリはびっくりおどろきました。^め目に見えなくても^{くうき}空気はたしかにありました。

「^め目に見えないからと言って、^いないのではないの。むしろ、

^め目に見えない^{なか}たくさんのことの中に^{わたし}私たちに^{じゅうよう}重要なことがあるのよ」

マリは、ママのことが^めうなずきました。目に見えることがすべてではないのです！

ひょっとして^{かみさま}神様が^め目に見えないと^{おも}思うことがありますか。目に^め見えないのですが、^{かみさま}神様は^{わたし}私たちと^{いつも}いつもともに^{おられ}おられます。この^{おくぎ}奥義を^{わす}忘れないでください！